

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月 12日

事業所名 児童発達支援センターわいわいなかま

児童発達支援わいわいなかま益城教室

保護者等数(児童数) 61 回収数 43 割合 70 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	38	2		3	①机や椅子、身体を動かす場所が分かれており、子どもたちも汗をかくくらいの運動が室内できている。	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	33	4		6	①学校の教室を想定して、主の先生と補佐の先生がいる。自分の子どもの助けの求め方も見学ができ、家での声掛けができやすい。	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	23	10	3	7	①もう少し階段等上がりやすくしてほしい。 ②トイレが古い。 ③駐車場が狭い。	①②施設が古く、申し訳なく思っています。新施設についても検討中です。2階は会議や放課後等デイサービスの活動に使用する等、配慮しています。 ③送迎車の場所移動を検討、駐車場の確保を検討します。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1 が作成されているか	38	3		2		
	5	活動プログラム*2 が固定化しないよう工夫されているか	38	2		3	①机上活動も学校の道具で設定されていて良いと思う。	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	5	4	24		
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36	4	1	2	①細かい金額を持ち合わせていない時もあるので、毎月事前に利用料金を知らせてもらえると助かる。	①口座引き落としについても検討しています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	37	6			①たまに話すことが出来ている。	

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	6	1	1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	10	7	11		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	3		16		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	32	4		7		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	8	4	15		
	14	個人情報の取扱いに十分注意しているか	36	2	1	4		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	21	5	2	15	①小学生や中学生の男児が2～3名と施設職員が1名で木登りをしているのを何度か見ました。木登り前に職員が椅子がぐらつかないように確認していた。発達を促すのに、木登りは有効かもしれないが、最中に地震が起きたり、また子どもが落下する(ケガを負う)リスクを考えると、果たして大丈夫なのか？と心配しています。	①確認したところ、職員は2名付いていました。また日頃から室外活動の時は、必ず2名以上の職員が同伴しています。自然災害等の発生を想定すると、野外活動を行うことは難しくなります。自然の中で遊ぶことの大切さは理解して頂けるとと思います。最大限、安全面に気をつけて活動していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2	5	25	①ここでの避難訓練はない。指示に従えばいいという認識である。	①子どもさんとスタッフで避難訓練を行っています。その様子について、お知らせしていきたいと思います。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	35	6	2		①親子共に支えてもらっている。 ②行くのを面倒くさがる事もあるが、行ったら楽しんでいる。	

満足度	18	事業所の支援に満足しているか	37	4	1	1	①以前は利用できる日数の分だけ通所できていたが、あるときから子供の精神面の状態が悪くなったことで、利用日数と月謝はそのままで、もう一年弱実際に利用できる日数の半分程度しか通所できないことが気になっています。	①保護者さまの思いをしっかり受け止めていきます。ただ、成長されていく段階で、ご家庭でやるべきことができる力も大切だと思っています。そのために、給付日数より少ない日数での利用を提案して行くこともあります。その際はしっかりご説明させていただきます。
-----	----	----------------	----	---	---	---	---	--

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理者が作成する。

*2 事業者の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。